

DM7000F および DM7000H システム

インストールとセットアップの手順

インストールの準備 | 1



内容物

コントローラー間ケーブル



クラスター・
インターコネクト・
ケーブル



イーサネット・
ケーブル



10 GbE
ネットワーク・
ケーブル

ホスト・ケーブル



光ネットワーク・
ケーブル

ストレージ・ケーブル



SAS ケーブル



電源ケーブル



お客様が
用意するもの



シャーシ当たり
3U のラック・スペース



ドライバー



追加のネットワーク・ケーブル
ストレージをネットワーク・スイッチ
および Microsoft® Windows®
クライアントに接続します



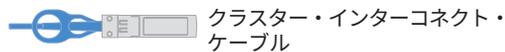
Windows クライアント
ソフトウェアを実行して
ストレージ・システムを構成する

① システムの開梱と取り付け

- すべてのボックスと内容物を開梱します。
- 必要に応じて、同梱の取り付け手順を使用してレール・キットを取り付けます。
- 取り付け手順に従って、システム・コンポーネントをレールまたはシステム・キャビネット内に取り付けます。
- ケーブル管理アームを取り付けます。
- システムの前面にベゼルを配置します。



② クラスターのコントローラーの配線



- 1** スイッチレス・クラスター用
両方のコントローラーでクラスター・インターコネクト e0a を e0a ポートに、e0b を e0b ポートにケーブル接続します。

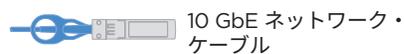
- 1** スイッチ・クラスター用
両方のコントローラー上の e0a および e0b をネットワーク・スイッチにクラスター化します。



- 2** レンチ・ポート を管理スイッチに接続します。

- 3** 次のいずれかを行います。

- イーサネット・ケーブル
- **3A** 10GBASE-T ポート e0c および e0d をスイッチに接続



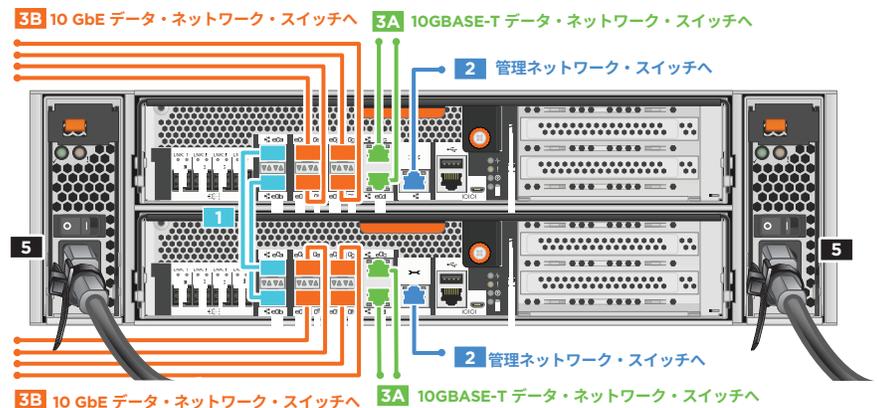
- **3B** e0e|0e から e0h|0h までをスイッチに接続

- **3A** と **3B** を両方行います

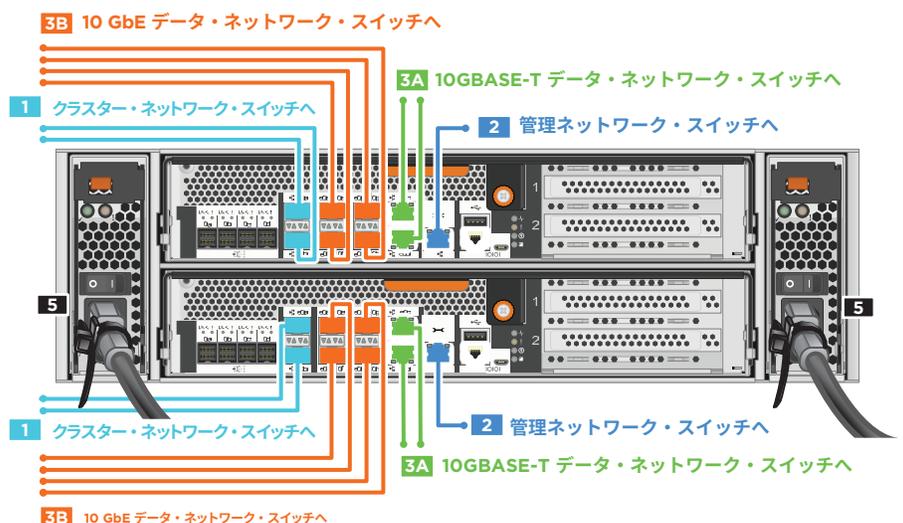
- 4** ケーブルをケーブル管理アームにまとめます。(図には示されていません)

- 5** 各シャーシの両方のパワー・サプライをケーブル接続します。すべての電源コードをすべてのユニットで使用する必要があります。

スイッチレス・クラスター



スイッチ・クラスター



ストレージの配線 | 3

DM7000F または DM7000H を外部ストレージにケーブル接続するマルチパス HA (DM7000F: DM240S ディスク・シェルフ、DM7000H: DM240S または DM600S ディスク・シェルフ)

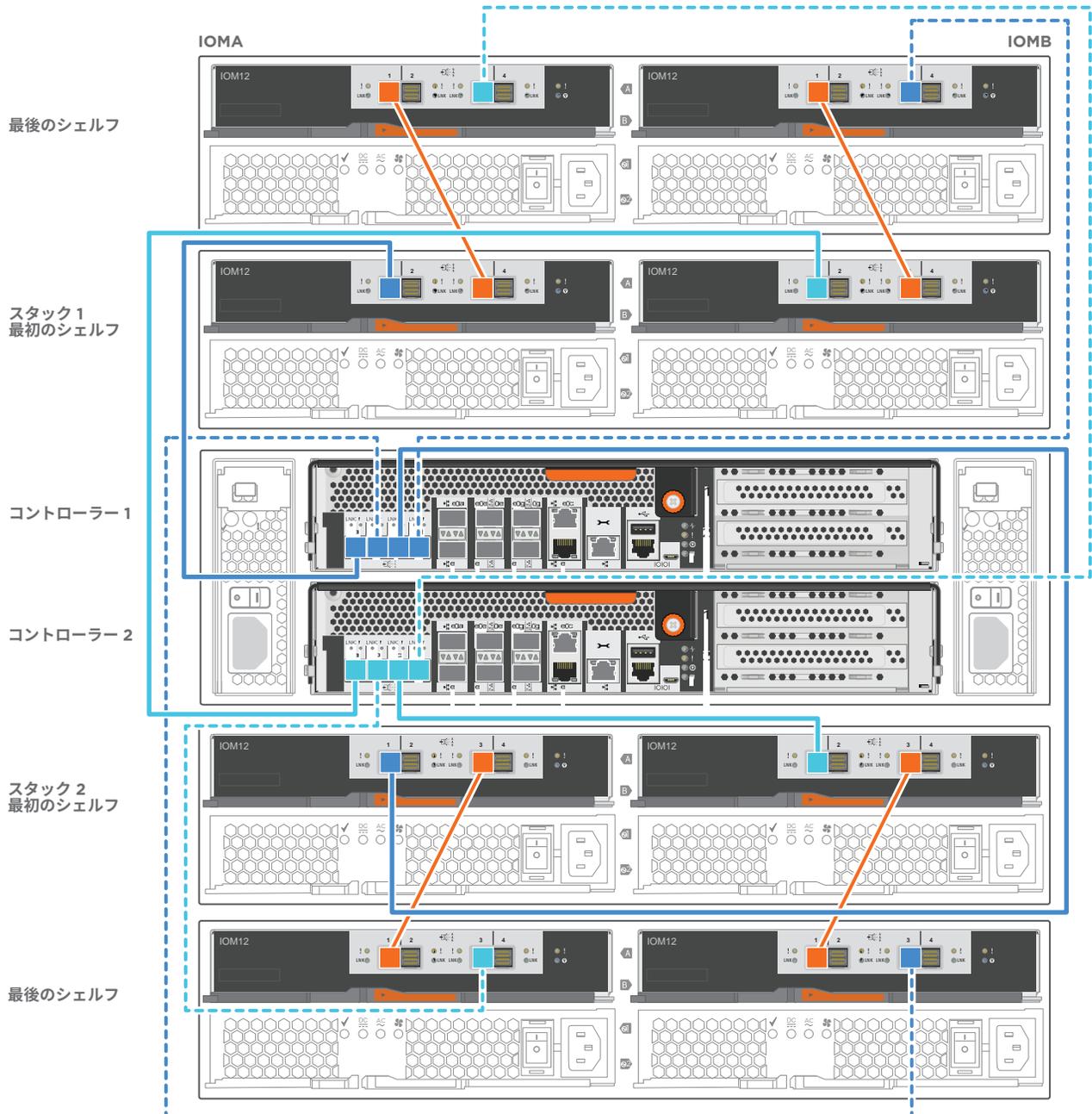
注: スタック内の IOM にノードを接続する前に、拡張シェルフの上部にあるラベルを使用して、接続されているコントローラー・システム ID が DM コントローラーのシリアル番号と一致していることを確認してください。右側のラベル図を参照してください。

Tied Controller System
接続制御システム
DM MT-M: 7YXX-CT01WW
DM SN: XXXXXXXX
Stack #: 1



- 1 シェルフ間ポートを接続します
- 2 コントローラーをディスク・シェルフの1個目のスタックに接続します
- 3 コントローラーをディスク・シェルフの2個目のスタックに接続します

—— コントローラーからスタックへのプライマリー・パス
- - - - コントローラーからスタックへのセカンダリー・パス



① 構成ワークシートを作成します。

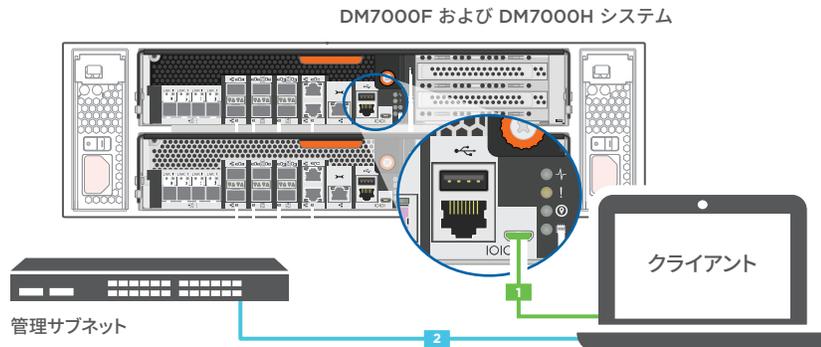
② クライアントの配線と構成

■ マイクロ USB コンソール・ケーブル

- 1 クライアントのコンソール・ポートを N-8-1 の 115,200 ボーに設定し、コントローラーのマイクロ USB ポートにコンソール・ケーブルで接続します。

■ イーサネット・ケーブル

- 2 クライアントを管理サブネット上のスイッチに接続し、クライアントに管理サブネット上の TCP/IP アドレスを付与します。



③ ディスク・シェルフ ID の設定 :

- すべてのディスク・シェルフの電源をオンにします。
- シェルフ ID を設定します。
- ディスク・シェルフの電源をオフにします。
- 数秒間待ちます。デスク・シェルフの電源が再びオンになります。

④ システムの電源を入れます。

⑤ アプリケーション・セットアップ・ウィザードを使用したシステムの構成

1. ご使用の管理ネットワーク上で DHCP が構成されている場合は、ノードのいずれかにノードの初期管理 IP アドレスを割り当て、新しいコントローラーに割り当てられた IP アドレスを記録します。
それ以外の場合
 - a. PuTTY、ターミナル・サーバー、またはご使用の環境でこれらに相当するものを使用して、コンソール・セッションを開きます。
 - b. プロンプトが表示されたら、ノード管理 IP アドレスを入力します。
2. ストレージ・マネージャー・ガイド付きセットアップを使用してクラスターを構成します。
 - a. ステップ 1 で割り当てられたアドレスをブラウザに指定します。
`https://x.x.x.x.`
 - b. クラスター構成ワークシートに基づいてデータを入力します。

注 : ガイド付き設定を使用してクラスターを設定するときは、アドレスをルーティングできないように、サービス・プロセスのアドレスが独立したネットワークに設定されていることを確認してください。



役に立つリンク

- **Lenovo データ・センター・サポート Web サイト (ワールドワイド) :**
<https://datacentersupport.lenovo.com/>
- **Lenovo データ・センター・サポート Web サイト (中国) :**
<http://support.lenovo.com.cn/EsWeb/>

第 4 版 (2020 年 1 月)
© Copyright Lenovo 2018, 2020.

制限付き権利に関する通知 : データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

LENOVO および LENOVO ロゴは Lenovo の商標です。
Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。
その他すべての商標は、それぞれの所有者の知的財産です。
© 2020 Lenovo.